

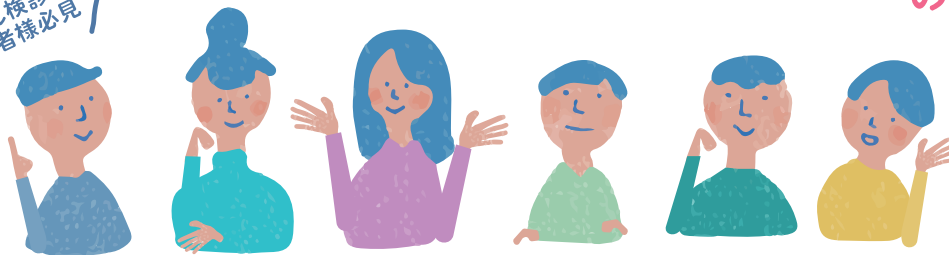


考えよう

# 子宮頸がん検診

のこと。

がん検診  
担当者様必見!



## 子宮頸がん検診の未受診者対策最前線!

～住民の行動を変える受診勧奨とは?～



- ✓ 必ず抑えておくべき、子宮頸がんの最新基本知識
- ✓ 自治体での HPV セルフチェックを活用した受診率アップ最新事例紹介
- ✓ がん検診と合わせて、特定健診の受診率向上させる方法

開催  
日程

2022.6.24 金

開催  
時間

14:00~15:00

### 第1部

子宮頸がんの最新基本知識と、  
福井県と五島列島での受診率  
向上事例紹介

【講師】小西 宏

公益財団法人日本対がん協会  
がん検診研究 プロジェクトディレクター



### 第2部

&scanを活用した埼玉県  
志木市での受診率向上  
事例紹介

【講師】石川 麻衣子

ハッチヘルスケア株式会社  
がん事業部 &scan プロジェクト



450名  
限定

参加申込期限

6.21 火 17:00 まで

司会進行

株式会社ウェルクル  
メディカル事業部長  
高田 幸治



参加申込  
方法

右記 QRコードもしくは下記 URLからお申込みください▶

<https://forms.gle/naThHqQNf7d5qEww9>

- お申込み頂いたメールアドレス宛に、Zoom オンラインセミナーのURLをお送りさせていただきます。
- 視聴者様 1名ずつ、お申込をお願いします。
- 後日、録画を視聴ご希望の方もお申込みいただけます。



お問合せ

HPVセルフチェック導入でがん予防。  
そして、がん検診受診率向上へ

アンドスキャン  
&Scan

子宮頸がん HPVセルフチェック

## 子宮頸がん罹患率・患者数の増加原因に着目

欧米など先進国で子宮頸がんは“絶滅しつつあるがん”と言われる中、日本の罹患率・患者数は増加傾向にあり先進国で最低レベルです。（死亡率は他国の約2倍）HPVワクチンが普及していない事や検診受診率が圧倒的に低いことが理由です。

## 忙しい現代人に合った『自宅で簡単』検査スタイルを

『&Scan』は、高品質で低価格が実現する HPV 郵送検査キットです。自宅での検体採取が3分ででき、子宮頸がんの原因である HPV の感染有無をチェックいたします。時間がとれないという理由で未受診だった方でも、検査を受けてもらいやすいフローとなっています。

子宮頸がん検診受診率の低水準

解決へのアプローチ

&Scan サービス構築

受診率UP

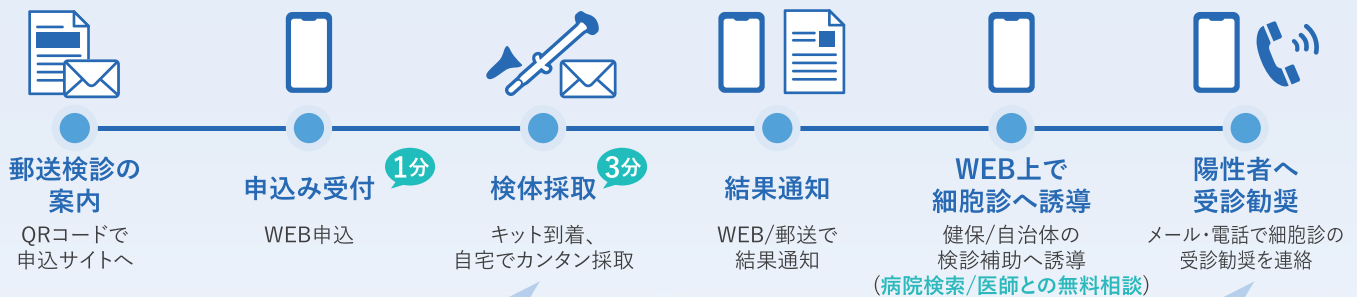
がん啓発

健康促進

受診者の健康リテラシーを高める

## セルフチェック検査の流れ

「申込み」から「結果通知」まで WEB で完結



### 高品質なキットを採用

- 全世界で最もエビデンスが豊富、かつ普及している
- 圧倒的に高いユーザー満足度 (97%が「再度受けたい」と回答)



検体採取スティック

### 徹底した受診勧奨

- HPV陽性者に対し、WEBを活用し徹底的に受診勧奨
- 医療界の監修を受けたサービス内容
- 医師との電話相談を無料で提供



※HPVセルフチェックは子宮頸がん検診を代替するものではなく、日本では現段階では正式な検診ではありません。&Scanでは、定期的な子宮頸がん検診をお勧めしています。

## &Scanだから広がる可能性

サービスを導入することにより、受診者と自治体様両方に嬉しいメリット

POINT  
01



Web完結の検査フロー

申込みハードルが低く、  
未受診者層の取り込みに最適

POINT  
02



自宅でできる  
高品質な検査キット

圧倒的に高い  
ユーザー満足度

POINT  
03



細胞診受診まで  
徹底的に勧奨

検診全体の受診率UPも  
期待できる